

(様式3)

令和6年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	都市農山村交流促進施設 郷の恵 風輪	所在地	伊勢市横輪町586
指定管理者名	横輪町活性化委員会	指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで
設置目的	地域住民と都市住民が触れ合う交流の場として活用することで地域の活性化を図る。		
業務内容	・郷の恵 風輪の運営・維持管理。 ・農産物等の展示販売等。 ・地域住民と都市住民等の交流を図るため、イベント等を実施。		
施設概要	施設面積 114.31㎡、管理室、物産スペース、軒下交流スペース等		
職員体制	会長1人、マネージャー1人、販売員5人		
施設所管課名	農林水産課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:円)	
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	比較(C-B)	
事業 収支	収入	指定管理料	3,065,700	3,065,700	3,102,000	36,300
		利用料金				0
		その他	3,393,342	3,608,266	3,778,415	170,149
		計(a)	6,459,042	6,673,966	6,880,415	206,449
	支出	人件費	3,390,379	3,424,563	3,523,119	98,556
		管理運営費	3,503,349	3,747,493	3,849,318	101,825
		その他				0
		計(b)	6,893,728	7,172,056	7,372,437	200,381
	収支差引額(a)-(b)		△ 434,686	△ 498,090	△ 492,022	6,068

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	指定管理料の増は、令和6年度からの基本協定に基づく増。 その他収入の増は、販売収入の増。 支出は、主に人件費の増及びイベント実施に伴う消耗品費の増。
----------------------------------	--

3 評価 (様式4に基づく総合評価)

指定管理者	市
施設の維持管理を適切に行っている。 昨年から桜まつりでのステージイベントを再開し、新型コロナウイルス感染症流行前ほどの客足にはまだ届いていないが、改善傾向は見られた。引き続き、地域活性化の交流拠点として、より集客が見込める事業について検討していきたい。	施設の維持管理については、これまでと同様に管理が行われている。 また、昨年から桜まつりでのステージイベントを再開し、地域住民と都市住民の交流の場を創出し、地域を活性化するため尽力していることは評価できる。 今後もより一層成果があげられるよう、取り組みについて検討されたい。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

施設名

都市農山村交流促進施設 郷の恵 風輪

評価項目		評価				
		指定管理者		市		
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由	
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針を理解していたか。	A	施設の設置目的を十分理解している。	A	施設の目的や基本方針については基本協定に明記されており、理解されている。
	②施設設置目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	A	施設の設置目的である地域活性化の交流拠点ということでは設置目的は達成されている。	A	地域活性化の交流拠点ということで、設置目的は達成されている。
	③利用者数	利用者数は当初の目標を達成したか。	B	昨年から桜まつりでのステージイベントを再開し、新型コロナウイルス感染症流行前ほどの客足にはまだ届いていないが、改善傾向は見られた。また、観光バスによる利用者は増加傾向にある。	B	桜まつりを再開し集客に努めている。新型コロナウイルス感染症流行前ほどの客足には届いていないものの、利用者数は回復傾向にある。引き続き、利用者数回復に向け努められたい。
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の運営が行われたか。	A	事業計画書のとおり供用日数・時間を達成し、適正に施設の運営を行った。	A	事業計画書どおり運営された。
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	A	作業責任者、担当者は明確になっている。	A	責任者、業務担当者は明確になっている。
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	A	基本協定に記載の毎月の業務報告に加え、必要に応じて市の担当者と連絡調整を行っている。	A	基本協定に明記されている期日までに、毎月の業務報告が適正に行われた。また、必要に応じて密に連絡調整がなされている。
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	A	一部記録等ないものもあるが、点検記録等、整備・保管は行っている。	B	点検記録等、整備・保管を適正に行うようにされたい。
	⑧地域の振興	地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域の振興が図られていたか。	A	桜まつり等のイベントを行い、都市部と地域住民との交流に取り組んだ。	A	桜まつりなどの予定されていたイベントを行い、都市部と地域住民との交流に取り組み地域振興に寄与している。
	⑨使用許可等	使用許可等申請が適正に行なわれていたか。		—		—
	⑩利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行なわれていたか。		—		—
	⑪個人情報	個人情報の取扱いがきちんとなされていたか。	A	個人情報については、適正に管理している。	A	個人情報漏洩などの問題はなかった。
	⑫法令遵守	関係法令を遵守していたか。	A	遵守している。	A	関係法令は遵守されている。

指定管理業務の項目別評価表

施設名 都市農山村交流促進施設 郷の恵 風輪

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	A	チラシ配布や資料提供、CATVでイベント内容がよくわかるような原稿を心掛けた。また、地域の小学校の収穫体験等を通して利用者の増加を図った。	A	イベント時に駐車場対策を図ったり、資料提供等で周知に取り組んだ。利用者増加の取組みの一つとして、収穫体験等の学校行事に協力し、集客に繋げていることは評価できる。
	②利用者の平等な利用	A	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律等を遵守し、利用者には平等な対応をしている。	A	利用者には平等な対応を行い、サービス水準は確保されている。
	③適切な情報提供	A	記者クラブへの資料提供やCATVでの情報提供を行った。	A	イベント時には、記者クラブへの資料提供のほか、CATVでの情報発信を行っている。
	④非常時・緊急時の対応	B	以前にAEDの訓練の経験があり知識等はあるが、毎年実施していない。	B	マニュアルを整備し、非常時・緊急時に対応すべく検討されたい。
	⑤苦情解決体制及び対応	A	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	A	市に直接苦情をいただくことはなく、適切な対応がなされている。
	⑥自主事業	A	利用者ニーズに即した自主事業が行なわれていたか。	A	横輪町という農村環境を活かしたイベントを行い、利用者から評価を得ている。また、飲食の新メニューを考案し、商品の充実を図った。
	⑦事業の評価	B	事業実施後に確認・見直しが行なわれ、次年度へつなげる取り組みがなされていたか。	B	業務報告書を作成し、活性化委員会の中で改善策を検討している。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	B	必要な設備の保守点検を行っているが、建物・手摺・遊歩道等に劣化がみられる。	B	設備の保守点検は適切に行われているが、小規模な修繕については取り組みをお願いしたい。建物等の経年劣化に伴う大規模な修繕については、市で対応を検討する。
	②備品等の管理	A	備品について丁寧な取り扱いをしている。	A	適正に管理されていた。
	③修繕業務	B	点検によって異常が認められた場合は、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じ、その内容を記録されていたか。	B	異常があった場合は市に報告し、急遽代用品で賄うなど適切に対応しているが、内容の記録は整理されていない。
	④清掃業務	A	清掃は適切に行なわれていたか。	A	こまめに清掃が行われている。
	⑤防犯体制	A	鍵の管理及び防犯に対する対策、対応は適切だったか。	A	鍵は定められた箇所に保管し、閉館時には施錠している。委託期間中に防犯に関する問題はなかった。